



HAKUSAN
SHINKIN



白峰雪だるままつり

鳴和支店 新築オープン



百万石踊り流し



2025 Report

はくさん信用金庫

2024年度／経営情報誌

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

経営情報の開示

ディスクロージャー

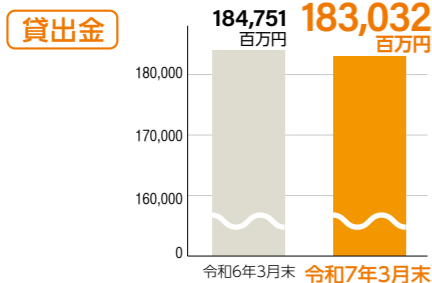
DISCLOSURE



※本資料に掲載の計数は原則として単位未満を切り捨てています。

Q 貸出金の推移はどうか？

令和7年3月末の貸出金残高は、引き続き事業者の皆さまの資金繰り支援に積極的に取り組むなど、地域への円滑な資金供給に努めてまいりました結果、運転資金を中心に事業性貸出は増加したものの地公体向け融資の約定償還の影響から令和6年3月末比0.93%減少の1,830億32百万円となりました。



Q 有価証券の運用状況はどうか？

有価証券の時価状況

●満期保有目的の債券

区分	種類	令和7年3月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—
	地方債	—	—	—
	社債	409	412	2
	その他	—	—	—
	小計	409	412	2
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—
	地方債	1,956	1,879	△ 77
	社債	2,407	2,274	△ 133
	その他	4,303	4,140	△ 162
	小計	8,667	8,294	△ 373
合計		9,077	8,707	△ 370

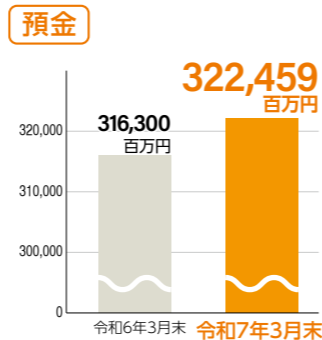
注1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。
注2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
注3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めていません。

●市場価格のない株式等及び組合出資金

区分	令和7年3月期
その他有価証券 非上場株式等	49

Q 預金の推移はどうか？

令和7年3月末の預金残高は、個人、法人ともに要求払預金を中心に堅調に増加し、令和6年3月末比1.94%増加の3,224億59百万円となりました。



Q 収益の状況はどうか？

令和7年3月末の収益は、本業の収益力を示すコア業務純益(除く投資信託解約損益)は順調に増加し6億11百万円となりましたが、今後の市場環境を見据え有価証券の含み損処理や将来の信用コスト発生に備えた予防的な与信関係費用の計上等、資産の健全化に向けた処理を着実に進めたことにより、経常利益は1億72百万円となりました。税金費用控除後の当期純利益は、令和6年3月末比32百万円増加の1億92百万円となりました。

	令和6年3月末	令和7年3月末
業務純益	381	360
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	586	611
経常利益	279	172
当期純利益	159	192

●その他有価証券

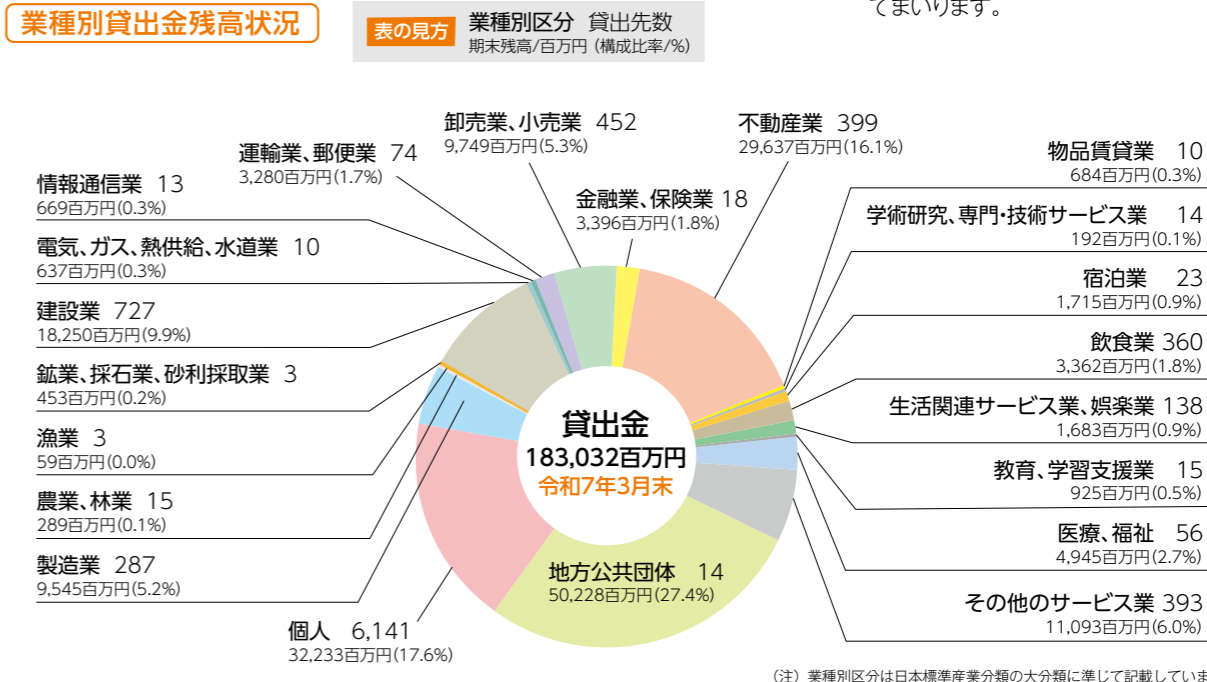
区分	種類	令和7年3月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	53	36	16
	債券	1,018	1,016	1
	国債	—	—	—
	地方債	500	499	0
	社債	518	516	1
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	614	599	15
	小計	1,686	1,653	33
	株式	—	—	—
	債券	18,637	21,206	△ 2,568
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	国債	5,996	7,514	△ 1,517
	地方債	3,520	3,894	△ 374
	社債	9,120	9,796	△ 676
	その他	8,511	9,613	△ 1,101
小計	27,149	30,819	△ 3,670	
合計		28,835	32,472	△ 3,636

注1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。
注2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
注3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めていません。

Q 業種別の貸出金の状況はどうか？

令和7年3月末の業種別貸出金の状況は下表のとおりです。これからも地域のお客さまのニーズにしっかりと応えられるよう努めてまいります。

業種別貸出金残高状況

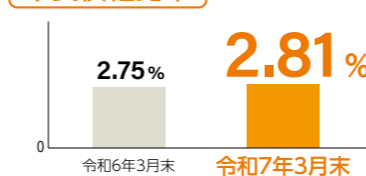


(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

Q 不良債権の状況はどうか？

令和7年3月末の金融再生法ベースの不良債権額は52億17百万円、不良債権比率は、2.81%となりました。当金庫では、資産の健全性を確保するため厳格な自己査定を実施し、適正な不良債権処理を行っています。

不良債権比率



金融再生法開示債権とその保全状況

区分	令和6年3月末	令和7年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,686 百万円	2,878 百万円
危険債権	1,935 百万円	1,788 百万円
要管理債権	540 百万円	549 百万円
三月以上延滞債権	20 百万円	20 百万円
貸出条件緩和債権	519 百万円	529 百万円
小計 (A)	5,162 百万円	5,217 百万円
保全額 (B)	4,455 百万円	4,462 百万円
個別貸倒引当金 (C)	2,752 百万円	2,736 百万円
一般貸倒引当金 (D)	18 百万円	25 百万円
担保・保証等 (E)	1,684 百万円	1,700 百万円
保全率 (B)/(A)%	86.31 %	85.53 %
引当率 ((C)+(D))/((A)-(E))%	79.68 %	78.54 %
正常債権 (F)	182,155 百万円	180,446 百万円
総与信残高 (A)+(F)	187,317 百万円	185,664 百万円

○上記の「一般貸倒引当金(D)」は、一般貸倒引当金のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しています。

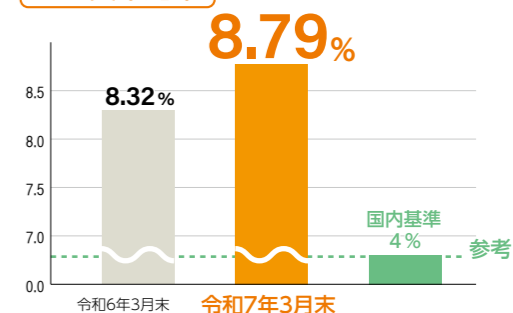
Q 安全性はどうか？

令和7年3月末の自己資本比率は8.79%となりました。信用金庫に適用される国内基準4.00%を大幅に上回っており、高い健全性を確保しています。

自己資本比率の算出方法

$$\frac{\text{自己資本額 } 91\text{億}37\text{百万円}}{\text{リスク・アセット等 } 1,038\text{億}35\text{百万円}} \times 100 = \text{自己資本比率 } (8.79\%)$$

自己資本比率



SDGs 私募債受託

当金庫では、令和6年7月に株式会社さくら様発行の「はくさん信金SDGs私募債」を1件受託しました。その取組みの一環として、当金庫が受け取る手数料の一部と同社の寄付額を合算し、令和6年11月7日にミドリ富陽こども園に大型室内遊具を寄贈しました。



中小企業家同友会との連携協定調印式

当金庫と石川県中小企業家同友会は、令和6年11月14日に中小企業や小規模事業者の支援に関する連携協定書を締結しました。今後、支援に向けた情報交換、研修会やセミナーの共同開催・講師派遣、個別企業からの相談対応など協力し、経営基盤強化や地域経済の発展につなげていきます。



能登半島地震・奥能登豪雨に係るボランティア活動派遣

石川県信用金庫協会からの案内により、能登半島地震・奥能登豪雨の被災地ボランティア活動に職員を派遣しました。当金庫からは職員4名が参加し、現地に到着後、泥上げや家具などの廃棄物処理を行いました。



つるぎ営業部・山田さん・岸副店長に感謝状贈呈(詐欺被害防止)

つるぎ営業部・山田まさよさん・岸園子副店長が、特殊詐欺被害を防ぎ、白山署から感謝状が贈られました。山田さんは80代女性のお客様に、預金約600万円の引き出しを依頼され、理由に不審な点があったため岸副店長と詐欺を疑い、同署に通報しました。



雪だるま2025～白峰雪だるまつり～ 売上金よりお菓子寄贈

令和7年2月7日に開催された「白峰雪だるまつり」では、当金庫白峰支店において、「雪だるま(ミニ)チョコレート」を販売し、来場されたお客様よりご好評をいただきました。その売上金にてお菓子を購入し、白峰小学校と白峰保育所に寄贈しました。



震災復興応援定期預金「エール」 寄付金贈呈式

令和6年3月1日から令和6年12月30日までの期間に販売した震災復興応援定期預金「エール」の一部を活用し、石川県社会福祉協議



会に50万円を寄付しました。寄付金は能登半島地震で被災された方の生活再建などに役立てられます。

鳴和支店 新築オープン

令和6年能登半島地震で被災し、建て替え中でありました鳴和支店が、令和7年4月14日に新築オープンの日を迎えました。オープンから4月18日まで、新築オープン記念キャンペーンを開催し、定期預金の金利上乘せキャンペーン等に加えて、ファーストフードの提供や、水引アクセサリーの展示即売会の実施、近隣のこども園の園児による絵の展示会を開き、ご来店されたお客様に楽しんでいただきました。

